

令和元年度事業報告書
(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

令和元年度、特定非営利活動法人 航空・鉄道安全推進機構は次の事業を実施しました。

1. 特定非営利活動に関わる事業

(1) 総会講演会 参加者45名

令和元年6月22日 総会に引き続き「2019 定例講演会」を開催しました。

場 所：飯田橋レインボービル 2階 C会議室

講演1 危険物の航空輸送

(株)UDGI 代表 IATA 危険物プロフェッショナル講師 上原巖彦氏

講演2 ヘリコプターの仕事(ドクターヘリ)

朝日航洋(株) 東日本支社 EMS グループ 乗員 宮田貴資氏

講演会終了後、恒例の懇親会が開かれ、34名の会員が参加し和やかに懇談しました。

(2) 令和元年11月2日 2019安全推進講演会 参加者76名

場 所：東京大学 山上会館

講演1 目から鱗のアルコールに関する基礎知識

—飲酒問題に揺れた航空界のために—

(一財) 航空医学研究センター 専務理事 富田博明氏

講演2 テストパイロットが語る飛行機の世界

元川崎重工業(株) 航空宇宙事業本部 柳井健三氏

講演3 ホームドアの更なる普及を目指して

独立行政法人 自動車技術総合機構

交通安全環境研究所 交通システム研究部 主席研究員 大野寛之氏

興味のあるテストパイロットの世界、時宜を得た航空従事者のアルコール問題そして身近な鉄道装置である「ホームドアの開発状況」と言ったテーマを取り上げ、参加者の方に「内容が良かった」(アンケート結果)と好評でありました。

なお、講演会終了後に行われた懇親会には36名の参加がありました。

(3) 平成31年11月11日(月)に計画していた御巢鷹の尾根慰霊登山は、台風19号の影響で、御巢鷹の尾根に続く林道及び登山道が崩壊したため、通行禁止となり中止せざるを得ませんでした。

(4) 令和2年3月19日に計画した、筑波宇宙センター見学会は、新型コロナウイルスの感染問題により中止としました。筑波宇宙センターも閉館となっています。

25名の参加申込がありました。

(5) 講師派遣事業

令和元年7月2日(火) 海上自衛隊航空安全幹部講習会 (受講者40名)

場 所：海上自衛隊第51飛行隊 (厚木基地)

重大事故調査の実像—日航123便事故調査 派遣講師 齊藤孝一理事

藤原 洋氏により、NPO 発足(2006.8)以前より行われている講演が現在も引き継がれています。

(6) 会報発行

令和元年度は、第59号から第64号までの6回発行しました。

(7) 幹事会・理事会

令和元年度は、第138回幹事会から第148回幹事会まで計11回開きました。

2. 営利事業

令和元年度は、営利事業は実施しませんでした。

以上